

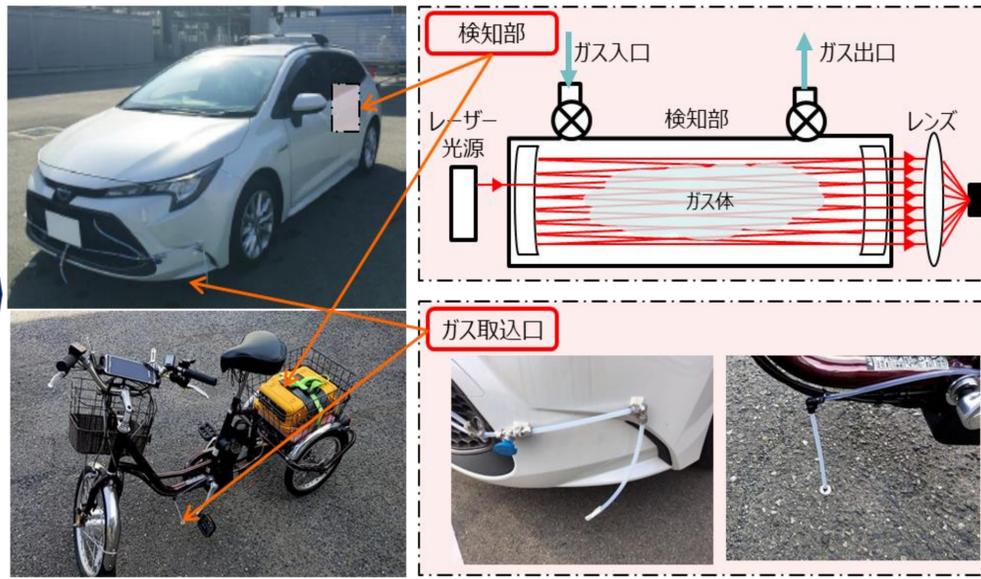


内閣総理大臣賞

### 従来の検査（カート型・徒歩）



### レーザー分光式検知器（自動車／自転車）



### 専用ナビ

#### 走行ルート自動作成



#### 案内・走行軌跡記録



ガス分野

## レーザー分光式検知器と専用ナビの活用による漏えい検査の効率化

### 取組概要

道路埋設ガス管の自主漏えい検査について、従来は半導体式検知器をカートに搭載したものをを用いて人が徒歩で行っていたが、より高感度なレーザー分光式検知器を搭載した自動車および自転車を用いることで、身体的負担の軽減による担い手不足解消と、検査高速化による大幅な業務効率化を実現した。さらに、自動車での検査で負担の大きい、検査前の走行ルートの作成、検査中の運転手へのルート案内、検査後の報告図面作成等の一連の作業を自動化する専用ナビゲーションシステムを開発・導入することで、より効率化効果を高めた。

### 受賞理由

自主漏えい検査の効率化が図られ、検査を行う現場職員の身体的な負担も軽減されること、メンテナンスを担う人材不足の解消にもつながること、本取組はガス業界初のものであり、同様の検査を実施している他社への展開も可能であるほか、法定漏えい検査にも適用することにより、さらなる業務効率化、人手不足解消等が期待されることが評価された。

### 取組のポイント

スマート保安の方向性に沿い、漏えい検査業務を変革し業務効率化と担い手不足解消を実現した。

従来の徒歩と比べ、検査速度は自動車（主に幹線道路を検査）では7.5倍、自転車（主に生活道路を検査）では2.5倍に向上し、検査時間短縮による業務効率化や検査回数増加による保安品質向上につながる。

身体的負担が軽減され、必要人数も減少（24人→10人 ▲60%）するため担い手不足の解消につながり、専用ナビにより事務作業の自動化（4時間/日→0時間/日）、検査体制の縮小（2人→1人）が可能となる。

### 受賞者について



#### 受賞者

大阪ガスネットワーク株式会社：  
熨斗 克哉、呉羽 慎太郎、進藤 卓也、宮崎 直人

#### コメント

漏えい検査はガスの安全・安心を支える重要な業務であり、保安品質の維持・向上と生産性向上の両立を目指してまいりました。この度は本取組を評価いただき誠に光栄に存じます。この受賞を励みとし、本取組の普及を図っていくとともに、インフラメンテナンス技術の更なる発展に向けて今後も努めてまいります。

#### 団体概要

Daigasグループは、「暮らしとビジネスの”さらなる進化”のお役に立つ企業グループ」として、天然ガス・電力・LPGなどのエネルギーとその周辺サービスや、都市開発・材料・情報等のエネルギー以外の様々な商品・サービスを提供しています。

大阪ガスネットワーク株式会社では、関西地方を中心に、岡山県を含む7府県のお客さまに都市ガスをお届けする都市ガス供給事業を担っています。また、都市ガス供給事業で培ってきた技術・経験をもとに新たなサービスを創出し、教育事業やコンサルティング事業などを展開しています。

#### 問い合わせ先

大阪ガスネットワーク株式会社  
導管計画部 R&Dチーム  
TEL：06-6465-2003